

# 新春 対談

筑西市長

須藤 茂

寺崎 久哲

元NHK水戸放送局長  
筑西ふるさと大使



新春特別企画として、元NHK水戸放送局長、筑西ふるさと大使の寺崎久哲さんと須藤茂市長の対談を紹介します。

寺崎さんは、水戸大使でもあり、「いばらき大好き人間」「ちくせい大好き人間」を自称しています。

市長…本日は、筑西ふるさと大使として市の知名度アップにご協力いただいている寺崎さんに、市のこれからについてアドバイスをいただけたことを楽しみにしていました。

寺崎さんは、NHKの水戸放送局長をなされていたと聞きしていますが、外から見ると市の印象や、魅力はどのよ



うなものでしょう。

寺崎…私の在任期間は平成18年から2年間でしたが、下館祇園まつりや、明野ひまわりフェスティバルが印象的でした。

自然が豊かで農業や商工業も盛ん、住んでいる人たちもおお

あけましておめでとございます。

みなさまには、新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年4月に第3代筑西市長に就任し、新中核病院の整備・スピカビルの有効活用・行政改革等々喫緊の課題に優先的に取り組んでまいりましたが、山積する問題の実態に触れ、改めてその責任の大きさを痛感した1年でもありました。本年も、市民のみなさまが、心豊かに安心して安全に暮らせる「筑西市」の実現に向けて市政運営に全力で取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

筑西市長

須藤 茂

## 自治体としての基礎力を高め 定住人口を増やしていきたい

らか、農産物が豊富で、美味しいものばかりというのは大きな魅力だと感じていました。

私は出身が富山なのですが「いばらき大好き人間」を自称していますし、もちろん「ちくせい大好き人間」でもあります。市長…ありがとうございます。

筑西市には、一昨年日本一になったお米や、こだますいかに

いちごなど農産物がたくさんあります。

私が市長に就任して約8か月がたちましたが、農産物をもっとアピールしたいと考えているところ。NHK水戸放送局にもご挨拶に伺いました。

空気もいし水も美味しいので農産物も美味しいんですが、農産物に加工を施すなど、もう一工夫がほしいですね。

たとえば、筑西の常陸秋そばの生産量は、全国的に見てもトップクラスですが、食べるお店が少ないんですよ。

市長…確かに、いろんなものが生産されますが、これからは加工とか売り出し先の開拓などを考えなければなりませんね。

まちおこしにそばでもいいかもしれませんね。

寺崎…このまちには、消費者に喜ばれる美味しい農産物などがたくさんありますよ。

それを生かすためにも、加工品などと合わせて、共通の『ちくせいブランド』を考えたいかがでしょうか。

### —市の潜在能力—

市長…自然豊かな所で育つているためか、逆行に弱いとよく言われます。市の潜在能力についてはどう思われますか？

寺崎…人や文化、自然がすばらしく鉄道が3つもある。贅沢なほど資源、財産がありますね。

市長…作れば売れるという風土なので、作り方には長けているが、売り方が上手くできないようなんです。技術は持っているということだと思います。

### ―筑西市のイメージアップ―

市長…市の知名度を上げるために、まちの自然を生かせればと、思っているんですが、いかがでしょうか。

寺崎…私は水戸線から見る風景が大好きなんです、特に筑西から見た筑波山が実に美しい。

寺崎…TPPについては、長い間続いた米の減反政策も見直されるようですし、筑西の農業も、担い手の問題はありますが、この観光はあまりはやらなくなる。

## 若い人のエネルギーをまちの活性化に誘導することが大切



寺崎 久哲さん  
筑西ふるさと大使・水戸大使

1951年富山県富山市生まれ。  
1976年NHK入局。長年、政治取材などにあたる。  
2004年NHK編成局編成統括担当部長。  
2006年NHK水戸放送局長。  
2009年NHKグローバルメディアサービス、パイリンガルセンター次長（現職）。



約1,000人の人口が減っている状況ですが、まちの活性化を行い、これに何とか歯止めをかけたかと考えています。

寺崎…人は長く住んでいると、特に若い人はその土地の良さがわからなくなりがちです。

しかし筑西市には貴重な資源がたくさんあります。本当の良さに気づく人が次々に出てきて、それがエネルギーになっていくと、まちが活気づきます。

それには、やはり若い人の力が必要で、行政が彼らのチャレンジ精神を刺激したり、後押しすることが大事だと思います。

「ちつくタツグ」の人たちも頑張っているようですし、筑西ふるさと大使で、女方玉三郎（なみかたたま）名乗られている並木勝利（なみきかつとし）のように熟年パワーで、元氣と笑いを届けて活躍されている方もいらつしやいますしね。

市長…筑西市活性化プロジェクト「ちつくタツグ」が、まちを活性化しようと筑西きむちの開

発や映画のロケ誘致などを行って来ていますが、それでも若い人たちが流出してしまっている現実もあるんですよ。

寺崎…雇用の確保も大切ですが、企業誘致は絶対必要です。

自然の豊かさや住みやすさとか、地元の人たちとの助け合いや伝統行事の良さに気づき、それを守り育てていこうと考える人が増えてくるといいですね。

それに東京に出かける際も2時間かからないわけですから、人口減は、筑西市だけでなく日本全体の悩み、問題です。

私は筑西のような10万人ほどの規模が一番いいと思いますね。

市長…そうですね。実は、昨年に企業誘致推進室を立ち上げ、前年度からの引き継ぎで、つくば関城工業団地に2社を誘致いたしたところです。

さらに、定住人口を増やすために、教育や福祉の充実、産業振興をしっかりとすすめて、自治体としての基礎力を高めていきたいと考えています。

また、交流人口を増やすためにも、各種イベントや祭り、寺崎さんが指摘された市の魅力（財産）を戦略的にPRしていきたいと思っています。

寺崎…皆さんのご助言を真摯に受け止め、今後もオール市民党で各種課題に立ち向かい、市を盛り上げたいと思います。

本日は貴重なご意見誠にありがとうございました。

市長…筑西市では、毎年1年で

それよりも訪れた地でのおもてなしとか、自然や文化でもなんでもいいのですが、本物の良さに出会い、新しい発見をする観光が求められてくると思うんです。

板谷波山を生んだ筑西ですが、水戸線で東に行けば笠間があり、真岡線で益子にも行ける。焼物で3つのまちを結びつける

のもいいかもしれませんね。

市長…なるほど、確かにそうかもしれませんね。点でとらえるのではなく線で結びつけ、さらに面で結びつけるPRを行っていかねばなりませんね。

### ―まちの活性化と人口減対策―

市長…筑西市では、毎年1年で

## 第2回筑西ふるさと大使交流会を開催

筑西ふるさと大使のみなさんは、市に愛着を持つ本市出身者、又は市にゆかりのある人で、市の知名度アップや魅力を広く全国に紹介していただいています。



第2回筑西ふるさと大使交流会に参加されたみなさん

市の知名度アップや、魅力在全国で紹介していただく筑西ふるさと大使のみなさんの交流会を11月23日に開催しました。  
6人のふるさと大使と、オブザーバー1人による情報交換会では、市の魅力はなんといっても自然の豊かさであることや、人柄の良さが挙げられました。  
また、文化面でも2人の文化勲章者を輩出したまちにふれ、自然と文化の融合したまちを再認識することが、住みよいまち

**交流会参加者**

渡邊博文 (わたなべひろふみ) 元(株)三省堂教材システム 取締役  
丸山輝悦 (まるやまてるよし) 陶芸家 日本工芸会正会員  
関正夫 (せきお) 全国石油商業組合連合会会長  
五十嵐匠 (いかりししょう) 映画「HAZAN」監督  
寺崎久哲 (てらさきひさちか) 元NHK水戸放送局長  
並木勝利 (なみかちとし) 女方玉三郎一座座長  
関顕嗣 (せきけんじ) 映画プロデューサー (オブザーバー) (敬称略)



▲動行川の鯉の遡上の見学  
▶しもだて美術館

づくりへの一歩であるなどの意見が出されました。  
交流会終了後、大使のみなさんには、動行川の鯉の遡上の様子や板谷波山先生顕彰碑、しもだて美術館、しもだて商工まつりなどを見学し、まちの良さを感じていただきました。



## 市長通信

### 新中核病院の整備に向けてⅡ

◎基本的事項の合意をしました  
新中核病院の建設に向けた基本的事項について、12月11日に両市が合意し、13日に調印式を行いました。



基本的事項調整代表者会議」を設置し、建設推進会議の早期立ち上げと、地域医療再生臨時特例交付金の期限延長の要望に必要基本的事項について協議しました。

会議では、建設場所と公立2病院のあり方についてが主な議題となり、慎重な協議のうえ、合意に至りました。  
基本的合意事項は、次の5項目です。  
①筑西市市民病院と県西総合病院を再編統合の枠組みとする。  
②新中核病院の特徴は3000床規模で、地域で2次救急医療までを完結、3次救急医療を目指す。

③公設による民間的手法を導入した運営形態とする。  
④公立2病院の再編統合後の形態は、「両病院とも19床以下の診療所」又は「県西総合病院を病院として残し、筑西市市民病院を無床の診療所とする」のいずれかとし、建設推進会議で協議する。  
⑤建設場所は、筑西市養蚕地区の筑西幹線道路沿線とする。

#### ◎今後の取組みについて

地域医療再生臨時特例交付金の期限延長について、これら5項目の合意を基に県を通じて国へ働きかけていきます。  
そして、早急に建設推進会議を立ち上げ、具体的な新中核病院の将来像や公立2病院のあり方などについて、大学病院の医療関係者など有識者の方々にご協議をいただき、1日でも早く新中核病院を整備し、この地域の医療環境の充実を図っていきます。

#### 問

企画課中核病院建設推進室  
内線487

## ケーブルテレビからおめでとう2014

2014年1月1日(水)～5日(日)

お客様の日頃のご愛顧に感謝の気持ちを込めてお送りするお正月特別企画です。素敵なプレゼントを当てるチャンス！年の初めの運試し！ぜひご覧ください。※その他正月特別編成でお送りします。



筑西ケーブルテレビ ☎0120-09-1811

※筑西市が運営する第3セクターの会社です。携帯電話からもおかけ頂けます。

## 成人式特集

	1/27(月)	1/28(火)	1/29(水)	1/30(木)	1/31(金)	2/1(土)	2/2(日)
9:00～10:00	下館・関城地区	協和・明野地区	下館・関城地区	協和・明野地区	下館・関城地区	協和・明野地区	下館・関城地区
21:00～22:00	協和・明野地区	下館・関城地区	協和・明野地区	下館・関城地区	協和・明野地区	下館・関城地区	協和・明野地区

茨城県交通安全県民大会で表彰

11月21日、「第49回茨城県交通安全県民大会」で、交通安全功労と交通安全ポスターコンクールで7人が表彰されました。

◎交通安全功労者

\*嶋山陽子さん（交通安全母の会 関城支部長・関本中）

\*瀬端洋一さん（交通安全協会 川島分会長・小川）

◎交通安全ポスター 優秀賞

\*中川諒人さん（協和特別支援学校 中学部2年）

\*齋藤龍揮さん（養蚕小4年）

\*瀬尾成美さん（大村小3年）

\*田中里奈さん（協和1年）

\*鈴木瑞穂さん（中小6年）



▲交通安全功労者表彰の嶋山さんと瀬端さん

交通安全のため新鮮な気持ち（餅）で運転を

年末の交通事故防止県民運動の一環として、12月2日、筑西警察署前で、「交通安全新鮮な

気持ちキャンペーン」が、筑西警察署（吉村毅署長）・下館飲食店組合交通安全協力会（井上高司会長）・筑西地区交通安全母の会下館支部（高山伸代支部長）主催で行われました。



▲街頭でドライバーに餅を配り安全運転を呼びかける様子

こたつと小型耕うん機を寄贈していただきました

同友クラブ（高田昌明会長）から、ことぶき荘老人ホームに入居している人に役立ててもらおうと、こたつと小型耕うん機を寄贈していただきました。



地区：新治小学校区

市長と語ろう！

「ちくせい市政懇談会」参加者募集

日時：1月30日（木）午後6時30分～  
会場：協和公民館ホール

内容：あらかじめ設定したテーマを踏まえた意見交換、地域の課題についてフリートーク

対象：原則、対象地域に在住・在勤・在学している人

定員：50人程度

参加方法：当日参加もできますが、会場準備のため事前に用紙又は電話で申し込んでください。（申込用紙は広報広聴課、各支所総合窓口課に備え付けてあります。市ホームページからもダウンロードできます。）

申込期限：1月24日（金）まで

※団体を対象にした懇談会も開催します。ご希望の団体は、下記問い合わせ先までご連絡をお願いします。ご応募をお待ちしています。

【問い合わせ・申込み】 広報広聴課 内線314  
Fax: 24-2513  
mail:kouhou@city.chikusei.lg.jp

市内の小中学校、幼稚園・保育園の放射線量測定結果

下館小学校	0.078	長譚小学校	0.055
伊譚小学校	0.088	古里小学校	0.071
川島小学校	0.059	新治小学校	0.076
竹島小学校	0.073	小栗小学校	0.088
養蚕小学校	0.062	下館西中学校	0.094
五所小学校	0.058	下館中学校	0.062
中小学校	0.057	下館南中学校	0.068
河間小学校	0.073	下館北中学校	0.060
大田小学校	0.057	関城中学校	0.072
嘉田生崎小学校	0.052	明野中学校	0.083
関城西小学校	0.071	協和中学校	0.062
関城東小学校	0.064	明野幼稚園	0.090
大村小学校	0.063	協和幼稚園	0.086
村田小学校	0.074	認定こども園	0.078
鳥羽小学校	0.083	せきじょう	
上野小学校	0.072	協和保育所	0.055

単位は、マイクロシーベルト/時間  
測定日時：12月13日（金）  
測定高さ：中学校は地上1メートル、その他は50センチ

介護

介護付有料老人ホーム  
ヒューマンサポート筑西

ご入居者様募集

全80室  
すべて個室

入居金0円

介護がついて管理費・食費・家賃すべて込み

月額利用料 13万5千円（税込）均一

2012年11月 新築オープン!



ご入居に関するお問い合わせ資料請求はこちらまで 受付9:00-18:00

入居専用ダイヤル

0120-17-4565

介護付有料老人ホーム 介護保険事業所番号 0872700687

ヒューマンサポート筑西

〒308-0803 茨城県筑西市大字壺井360-2  
TEL.0296-20-0511 FAX.0296-20-0512  
HP http://n-h-s.jp/chikusei Mail info:chikusei@n-h-s.jp  
携帯版HPアドレス http://n-h-s.jp/chikusei/m